

寿金属工業（愛知県

西尾市、鳥居慶輔社長）

は、4輪車・2輪車用

のアルミニウムダイカ

スト部品が主力だ。関

工場（岐阜県関市）は

船舶用も手がけ、ダイ

カストマシン26台、大

物部品の重力铸造機

7台を持つ。2020

年に脱炭素の活動を全

社で加速。35年までの

中期計画「環境ビジョ

ン35」も定め、材料費

を除く粗利（付加価値

額）当たりの二酸化炭

素（CO₂）排出量（原

単位）で20年度比年2

・5%の削減を目指す。

寿金属工業

モノづくり現場

生産革新・脱炭素社会への挑戦

⑤

アルミ铸造をサーボ化

溶解に高出力電気ヒーター

の1以下だ。「カタロ

グ値以上の成果で驚い

た」と古田典史関工場

長。今後も更新に合わ

せサーボ化を進める。

アルミ溶解炉の1基

には、中部電力ミライ

ズ（名古屋市中区）が

役員は「うちにぴった

しにくい。アル・ハイ

パー・エルは発

熱部が水平方向

に伸び、低い湯

面でも使える。

出力は従来品の

5倍だ。

高性能ヒーター

でアルミ溶解炉

のCO₂排出を

年15%削減する



このため併用するガ

スバーナーを小型化で

した。今後は「自前で

エネルギー消費の見え

る化もしたい」と古田

工場長。液化石油ガス

16・5%削減した。電

気使用分を引いても年

15%のCO₂削減を見

込む。「生産性には影

響がない」と古田工場

長も納得。2基目への

変更なども検討する。

導入も予定する。

（編集委員・村国哲也）

さらに不良削減、不

（水・金曜日に掲載）

【事業所概要】▽所在地 岐阜県関市

西田原65の1、0575・22・495

1▽主要生産品目 4輪車・2輪車・船

舶のアルミニウム铸造部品▽年間CO₂

排出量 5937ト（22年度）